

インフォメーションディスプレイ

 タッチパネルドライバー
 Mac 用
 バージョン 1.0

 取扱説明書

対応機種

PN-L802B / PN-L702B / PN-L602B

もくじ

はじめに	3
動作条件	3
コンピューターのセットアップ	4
タッチパネルドライバーをインストールする	4
タッチパネルの設定	5
設定のしかた	5
キャリブレーション	6
プロパティ	7
ドライバーソフトウェアをアンインストールする	9
タッチ操作	0

お願い

- 本ソフトウェアは厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者が本ソフトウェアの使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書および本ソフトウェアの内容の全部および一部を、当社に無断で転記、あるいは複製することはお断りします。
- 本取扱説明書および本ソフトウェアは、改良のため予告なく変更することがあります。
- 画面の設定や OS のバージョンなどによって内容が異なる場合があります。
- Mac OS の基本的な操作は説明していません。

商標について

- Apple、Mac、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- インテルは、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

はじめに

動作条件

タッチパネルを使用するには、タッチパネルとコンピューターを接続し、タッチパネルドライバーをコンピューターにインストールする必要があります。

OS	Mac OS X v10.6、Mac OS X v10.7
CPU	インテルプロセッサー
メモリー	2GB以上
ハードディスク	空き容量 5MB 以上

ご参考

アプリケーションソフトによっては、タッチ操作ができない場合があります。 (アプリケーションソフトが独自でマウス等の操作を処理しているときなど)

コンピューターのセットアップ

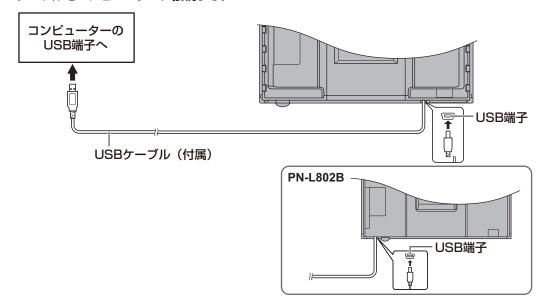
タッチパネルを使用するには、タッチパネルドライバーをインストールし、コンピューターとタッチパネルを接続する必要があります。

タッチパネルドライバーをインストールする

タッチパネルドライバーは、本機に接続したコンピューターの操作をタッチパネルで行うためのプログラムです。

【ご注意

- インストールには、管理者の名前(ユーザー名)とパスワードが必要です。
- 旧バージョンのタッチパネルドライバーがインストールされている場合、先に旧バージョンのタッチパネルドライバーを削除(アンインストール)してください。(9ページ)
- USB ハブを使うときは、セルフパワーの USB ハブ(500mA の電流供給が可能なもの)をお使いください。バスパワーの USB ハブでは正しく動作しません。
- USB ケーブル接続時は、タッチパネルに触らないでください。 タッチパネルに触れると、正しく動作しない場合があります。その場合は、USB ケーブルを接続し直してください。
- 1. コンピューターを起動する。
- 2. すべてのアプリケーションソフトを終了する。
- 3. 本機の USB ケーブルをコンピューターに接続する。



- 4. セットアッププログラムを実行する。
 - ① 「TouchPanelDriver」フォルダーをダブルクリックする。
 - ② 「SharpTouchPanel.mpkg」をダブルクリックする。
- 5. 「続ける」をクリックする。

以降、画面の指示に従って操作してください。

- 名前とパスワードを入力する画面が表示されたら、管理者の名前とパスワードを入力して「ソフトウェアをインストール」 (または「OK」)をクリックしてください。
- 「このソフトウェアのインストール終了時に、コンピュータを再起動する必要があります。ソフトウェアを今すぐインストールしてもよろしいですか?」と表示されたら、「インストールを続ける」をクリックしてください。
- 6. インストールの完了画面が表示されたら、「再起動」をクリックする。

以上でタッチパネルドライバーのインストールは完了です。

次回コンピューター起動時からタッチパネルが使えるよう、タッチパネルドライバーを自動的に起動します。 初めてタッチパネルを使用するときは、キャリブレーション(位置合わせ)を行ってください。(6ページ)

タッチパネルの設定

タッチパネルドライバーは自動的に起動し、メニューバーにアイコン(11111)が表示されます。

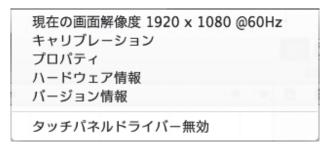
ご注意

• タッチパネル使用時は、ディスプレイの画面サイズを「ワイド」、「ノーマル」、「Dot by Dot」にしてください。 「ズーム 1」、「ズーム 2」では、タッチパネルを使用することはできません。

設定のしかた

■メニューバーから設定する

- 1. メニューバーのタッチパネルドライバーアイコン () をクリックする。
- 2. 各メニューをクリックし、設定を変更する。



- 現在の画面解像度:現在表示している画面の解像度が表示されます。
- キャリブレーション:6ページ
- プロパティ: 7ページ
- ハードウェア情報:「回転モード」、「テスト情報」、「サービスモード」を設定する場合に選びます。
 - 回転モード:

縦長に設置できるインフォメーションディスプレイで、画面を回転表示させたときに、その角度を選びます。

- テスト情報/サービスモード:
 - 動作状況を確認する場合に選びます。(サービスマン用)
- バージョン情報: タッチパネルドライバーのバージョン情報を表示します。
- タッチパネルドライバー無効:
 - タッチパネルを無効にする場合に選びます。
 - タッチパネルの個別の機能を無効にしたいときは、機能設定(8ページ)で行います。

■システム環境設定から設定する

- 1. Apple メニュー(👛)の「システム環境設定」をクリックする。
- 2. 「SharpTouchPanel」をクリックする。
- 3. メニュー表示をクリックして設定を選ぶ。



ご参考

• 「メニューバーに設定ユーティリティを表示」のチェックを外すと、メニューバーにタッチパネルドライバーアイコン (******) が表示されません。

キャリブレーション

画面をタッチした場所にマウスカーソルが正しく移動するように位置合わせを行います。

ご注意

• PN-L802B で簡単設定を行う場合は、先に画面のサイズを「ワイド」にして、詳細設定を行ってください。画面サイズが「ノーマル」、「Dot by Dot」で詳細設定を行った後に簡単設定を行うと、マウスカーソルの位置がずれる場合があります。

■キャリブレーション方法

簡単設定

解像度が「1920 × 1080」「1360 × 768」「1280 × 720」のとき使用できます。対応解像度以外を使用している場合は、詳細キャリブレーションを行ってください。

現在表示している画面のサイズ(「ワイド」、「ノーマル」、「Dot by Dot」)を選ぶことで、自動でキャリブレーションが行われます。タッチペンで操作したときにマウスカーソルの位置がずれる場合は、詳細設定でキャリブレーションを行ってください。

ご参考

• ホットキー設定の「簡易切替」で割り当てられたキーを押すと、設定値を順次切り換えることができます。

詳細設定

手動でキャリブレーションを行います。「開始」をクリックすると設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。(途中で中止するときは、キーボードの [esc] キーを押してください。)

PN-L802B を使用する場合、4点で位置がずれるときは、25点で調整してください。25点で調整するときは、タッチペンで調整してください。指では正しく調整できない場合があります。

■ホットキー設定

下記動作を行うためのホットキーを割り当てます。ホットキーは、「Control」と「Shift」は固定されており、3つ目のキーを $A \sim Z \geq 0 \sim 9$ から選びます。

簡易切替:ホットキーを押すとキャリブレーション方法を「簡単設定」に変更します。ホットキーを押すたびに設

定値を順に切り換えることができます。

キャリブレーション:ホットキーを押すとキャリブレーション選択画面が表示されます。

プロパティ

タッチ操作やタッチペンに関する設定を行います。

■ダブルクリック範囲

1回目と2回目のタッチ位置がずれてもダブルクリックとして認識する範囲を設定します。「標準設定」をクリックすると初期値に戻ります。

■ダブルクリック速度

ダブルクリックと認識させる時間を設定します。1回目のタッチから設定した時間内に2回目のタッチがあった場合、ダブルクリックと認識します。



速度設定(自動)

枠内を 2 回タッチ(ダブルクリック)すると、タッチ間隔に応じて自動的に速度を設定します。

手動設定

「遅い」(約1秒)~ 「速い」(約0.3秒)の間で手動設定できます。

テスト

枠内を 2 回タッチしてダブルクリックと認識された場合、画像が変化します。画像が変化しない場合は設定し直してください。 標準設定

クリックすると初期値に戻ります。

ご参考

• アプリケーションソフトによっては、設定を変更しても変わらない場合があります。(アプリケーションソフトで独自に設定しているなど)

■動作設定

機能ボタン 1 (ブラック)

タッチペンの機能ボタン 1 を押したときに働く機能を設定します。

- 右クリック:右クリックとして働きます。
- 無効:機能ボタン 1 は無効となります。

入力モード設定

タッチパネル使用時の入力モードを設定します。通常は「標準」で使用することをおすすめします。

- 標準:ペンモードと手書きモードを自動的に切り換えます。
- 手書き: タッチペンの機能を使わず、指で操作を行いたい場合のみ設定します。
- ペン:タッチペンでのみ操作できます。指などタッチペン以外での操作はできません。

解像度変更通知

- 有効: 画面の解像度を変更した場合、キャリブレーション設定に関するメッセージ画面を表示します。
- 無効:画面の解像度を変更した場合、過去に設定したキャリブレーション値を自動的に適用します。
 - 初めて使用する解像度を選んだ場合は、キャリブレーション設定に関するメッセージ画面を表示します。

ご参考

• コンピュータの状態によっては、通知が遅れる場合があります。

■機能設定

使用するジェスチャー動作を選びます。

ドライバーソフトウェアをアンインストールする

こ注意

- アンインストールには、管理者の名前(ユーザー名)とパスワードが必要です。
- 1. USB ケーブルを取り外す。
- 2. アンインストールを実行する。
 - ① 「TouchPanelDriver」フォルダーをダブルクリックする。
 - ② 「TouchPanelDriver Uninstaller.app」をダブルクリックする。
 - ③ 「アンインストール」をクリックする。
 - 名前とパスワードを入力する画面が表示されたら、管理者の名前とパスワードを入力して「OK」をクリックしてください。
- 3. アンインストールの完了画面が表示されたら、「終了」をクリックする。

以上でアンインストールは終了です。

タッチ操作

タッチペンでタッチするときはペンモード、指でタッチするときは手書きモードにします。出荷時は、入力モードを自動的に切り換えるよう設定されています。(標準モード)

ご参考

- インフォメーションディスプレイの取扱説明書も合わせて お読みください。
- 機能設定(8ページ)で使用する動作を選びます。

■ 指/ペン共通の操作

タップ

マウスの左クリックとして動作します。指/ペンでタッチしてください。



ダブルタップ

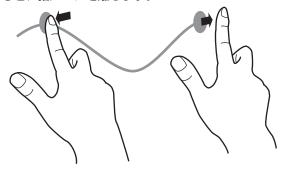
マウスのダブルクリックとして動作します。 指/ペンで素早く2回タッチしてください。



指でダブルタップするときは、1度目のタッチのあと、指を 画面から十分に離してください。距離が十分でない場合、ダ ブルタップできません。

ドラッグアンドドロップ

マウスのドラッグアンドドロップとして動作します。 指/ペンで触れたあと、離さないまま移動します。移動が完了すると、指/ペンを離します。



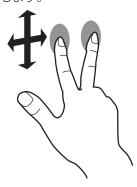
■ 指の操作

ご参考

- 2本の指で触れて約 1 秒経ってから指を動かしてください。触れてすぐに指を動かすと、正しく動作しない場合があります。
- 以下の場合は、正しく動作しない場合があります。 タッチ動作が素早いとき 2点間の距離が小さいとき 2点が交差するとき
- タッチペンで操作することはできません。

2本指でスクロール

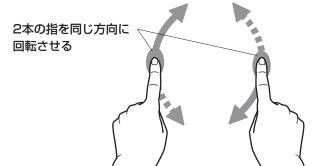
スクロールができる画面等で使います。 2本の指で画面に触れ、そのまま動かすと、動きに合わせて、 画面がスクロールします。



2 本指で回転

回転表示ができる画面で使います。

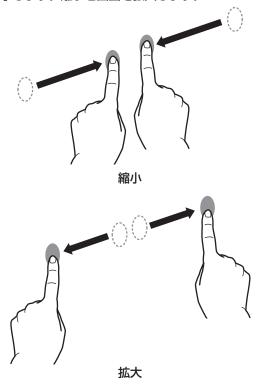
2 本の指で画面に触れ、そのまま回転させると、その方向に 画面が回転します。



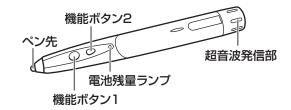
2本指でピンチ

縮小/拡大ができる画面で使います。

2 本の指で画面に触れ、そのまま 2 本の指を近づけると、画面が縮小します。離すと画面を拡大します。



■ ペンの操作



機能ボタン 1

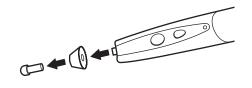
機能ボタン 1 を押すとマウスの右クリックとして動作します。 また、電池残量ランプが点灯します。

機能ボタン2

Mac では使いません。 押すと、電池残量ランプが点灯します。

ご参考

- ・機能ボタンは、画面正面の画面近くで操作してください。 離れると操作できない場合があります。
- ・機能ボタンは、ゆっくりと確実に押してください。素早く 押すと、認識されない場合があります。
- ペン先が消耗・破損したときは、ペン先を交換してください。古いペン先を抜き、新しいペン先を差し込んでください。



シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号 ビジネスソリューション事業推進本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地